Taka Ishii Gallery

Photography / Film

5-17-1 2F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan
tel 03 5575 5004
fax 03 5575 5016
web www.takaishiigallery.com
email tigpf@takaishiigallery.com

鈴木　清　　Kiyoshi SUZUKI

1943　福島県石城郡好間村（現在のいわき市）生まれ

1965　福島県立平第二高等学校を卒業、漫画家を志し上京

1969　東京綜合写真専門学校卒業

同年から翌年にかけ『カメラ毎日』に「シリーズ・炭鉱の町」を発表（全６回）、写真家としてデビュー

以降、看板描きを生業とし、写真家活動を展開

1985　東京綜合写真専門学校の講師に就任

2000　没

個展

2013　「流れの歌、夢の走り」タカ・イシイギャラリーフォトグラフィー/フィルム（東京）［カタログ］

2010　「百年の階梯、千の来歴」東京国立近代美術館（東京）［カタログ］

2000　「千の来歴。写真、私の中の日常 鈴木清 30 年」コニカプラザ西ギャラリー（東京）

1999　「ニューヨーク・ラン・ルーズ」フジテレビチューブエスカレーター（東京）

「New Departure! "MEGA MIX"ニューヨーク・カルカッタ二都物語」いわき市立美術館（福島）

「New Departure! "ISLAND SOUL 1"至福の島「ニューヨークへの旅」より」

銀座ニコンサロン（東京）

1998　「デュラスの領土《DURASIA》-3 サバナケット・ブルー」コニカプラザ東ギャラリー（東京）

「水の断想.鈴木清写真展［1977-97］」ギャラリー那由他（神奈川）

1997　「デュラスの領土《DURASIA》-2 カルカッタ・デザート」コニカプラザ東ギャラリー（東京）

1996　「デュラスの領土《DURASIA》-1 メコン・デルタ」コニカプラザ東ギャラリー（東京）

1995　「第 14 回土門拳賞受賞作品展 ハンドレッド・ステツプ 1967-95」銀座ニコンサロン（東京）；その後大阪ニコンサロン（大阪）に巡回

1994　「"流れの歌"より―炭鉱・オキナワ・旅役者、そして"after hours"60 年代の私的日本原像 ― soul & soul」ギャラリーアートグラフ（東京）

「第 17 回伊奈信男賞受賞記念展 修羅の圏［自伝］もうひとつの“流れの歌”finish dying……1994」銀座ニコンサロン（東京）

1992　「SOUTHERN BREEZE 3 母の溟」銀座ニコンサロン（東京）

1992　「第 17 回伊奈信男賞受賞作品展　「母の溟」」銀座ニコンサロン（東京、12 月）；その後大阪ニコンサロン（大阪、1993 年 1 月）に巡回
「天地戯場」ツァイト・フォト・サロン（東京）
1991　「SOUTHERN BREEZE 2 マニラ光の暴威」ドイフォトプラザ渋谷（東京）
1990　「SOUTHERN BREEZE コタ・ジャカルタ鈴木清ポートフォリオ展」パストレイズ横浜フォトギャラリー（神奈川）
1989　「『流れの歌』'68-'72 より SUNDAY PICTURE」フロッグ（東京）
「FOOL'S PARADISE 鈴木清［東京・昭和 61-63 年］」新宿ニコンサロン（東京）；その後大阪ニコンサロン（大阪）に巡回
1988　「夢の二乗 S STREET SHUFFLE」ギャラリーK.　（東京）
「FOOL'S PARADISE 鈴木清［TOKYO1986-88］」photo Gallery 杉崎（宮城）
1987　「天地戯場 しゃばあそび 鈴木清［1987←1968］展 流れ漂う写真の肉体」横浜市大倉山記念館・ギャラリー（神奈川）
1986　「夢の走り。［Sum Up］より、上海釜山二郷物語」東京デザイナーズスペースフォトギャラリー（東京）
1985　「長谷川利行東京放浪地図 茶毘の赤。」ドイフォトプラザ渋谷（東京）
1983　「路上の愚者－浦崎哲雄への旅 1979-1981」小西六フォトギャラリー（東京）
「行間の眺。gypsy wind ［私の十二冊］より」ナガセフォトサロン（東京）
1980　「天幕の街」銀座ニコンサロン（東京）
1976　「ブラーマンの光」新宿ニコンサロン（東京）

グループ展

2016　「Black Sun/Red Moon: Pictures from Japan」Ratio 3（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）
「Japanese Photography from Postwar to Now」サンフランシスコ近代美術館（サンフランシスコ、カリフォルニア州、アメリカ）［カタログ］
2015　「For a New World to Come Experiments in Japanese Art and Photography, 1968-1979」The Museum of Fine Arts（ヒューストン、テキサス州、アメリカ、3 月 7 日 - 7 月 12 日）；その後 The Gray Art Gallery・NYU（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ、10 月 9 日 - 12 月 5 日）； ジャパン・ソサエティー・ギャラリー（ニューヨーク、ニューヨーク州、アメリカ、10 月 9 日 - 2016 年 1 月 10 日）［カタログ］
2013　「ジャパニーズ・フォトグラフィー　戦後 - 現在」タカ・イシイギャラリーフォトグラフィー/フィルム（東京）
「日本写真の 1968」東京都写真美術館（東京）［カタログ］

2009　「‘文化’資源としての〈炭鉱〉展〈ヤマ〉の美術・写真・グラフィック・映画」目黒区美術館（東京）［カタログ］

2004　「炭鉱（ヤマ）へのまなざし―常磐炭田と美術―」いわき市立美術館（福島）［カタログ］

1999　「WONDERLAND: Moves on ’the Border of Documentary’ Photography」ノーデルリヒト・フォトギャラリー（フローニングン、オランダ）［カタログ］

1996　「日本の写真 内なるかたち・外なるかたち 第3部 現代の景色 1980-95」東京都写真美術館（東京）［カタログ］

1990　「快楽の水」インペリアル・ギャラリー（東京）

「OPPOSITIONS: Commitment and Cultural Identity in Contemporary Photography from Japan, Canada, Brazil, The Soviet Union and The Netherlands」ロッテルダム写真ビエンナーレ（ロッテルダム、オランダ）［カタログ］

1989　「TREND ’89 現代写真の動向」川崎市市民ミュージアム（神奈川）［カタログ］

1988　「たとえば、片雲の風」フォトギャラリー杉崎（宮城）；その後ギャラリーK.（福島）に巡回

1986　「Fotografia Japonesa Contemporánea」スペイン文化省主催（マドリード、スペイン）；その後（バルセロナ、スペイン）；(ビルバオ、スペイン)；（バレンシア、スペイン）に巡回［カタログ］

1985　「パリ・ニューヨーク・東京」つくば写真美術館’85（茨城）；その後宮城県美術館（宮城、11月9日 – 12月22日）に巡回［カタログ］

1981　「幟の遠景」新宿ニコンサロン（東京）

1977　「11人のイタリア写真家と11人の日本写真家」イタリア文化会館（東京）；その後日本イタリア京都会館（京都）に巡回［カタログ］

1975　「日本現代写真史展 終戦から昭和45年まで」西武美術館（東京）［カタログ］

出版

『天幕の街』タカ・イシイギャラリーフォトグラフィー/フィルム、2013年

『流れの歌、夢の走り』タカ・イシイギャラリーフォトグラフィー/フィルム、2013年

『流れの歌（完全復刻版）』白水社、2010年

『デュラスの領土』G･サーガルブックス、1998年

『INDIA SONG』手摺りリトグラフによるポートフォリオ、WORKS・H、1997年

『修羅の圏』でく・ぶっくす（自費出版）、1994年

『天地戯場』タマン・サリブックス（自費出版）、1992年

『愚者の船』株式会社アイピーシー、1991年

『夢の走り』OCEAN BOOKS（自費出版）、1998年

『天幕の街』遊幻舎（自費出版）、1982年

『ブラーマンの光』SANSARA BOOKS（自費出版）、1976年

『流れの歌』（自費出版）、1972 年

受賞

1995　　第 14 回　土門拳賞受賞（写真集『修羅の圏』に対して）

1992　　第 17 回　伊奈信男賞受賞（個展「母の溟」に対して）

1989　　第 1 回　写真の会賞受賞（写真集『夢の走り』に対して）

1983　　第 33 回　日本写真協会賞新人賞受賞（写真集『天幕の街』に対して）